

## 平成29年第1回長南町議会定例会

議事日程(第4号)

平成29年3月10日(金曜日)午後3時開議

日程第 1 諸般の報告

日程第 2 議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算について

日程第 3 教育民生常任委員会の閉会中の継続審査の件

---

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

出席議員(13名)

1番	岩瀬康陽君	2番	御園生明君
3番	松野唱平君	4番	河野康二郎君
5番	森川剛典君	6番	大倉正幸君
7番	板倉正勝君	8番	左一郎君
9番	加藤喜男君	10番	仁茂田健一君
11番	丸島なか君	12番	和田和夫君
14番	松崎剛忠君		

欠席議員(なし)

---

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	平野貞夫君	副町長	麻生由雄君
教育長	小高憲二君	会計管理者	常泉秀雄君
総務課長	田邊功一君	企画政策課長	田中英司君
財政課長	土橋博美君	税務住民課長	仁茂田宏子君
保健福祉課長	荒井清志君	産業振興課長	岩崎彰君
農地保全課長	松坂和俊君	建設環境課長	唐鎌伸康君
ガス課長	大杉孝君	学校教育課長	永野真仁君
学校教育課主幹	浅生博之君	給食所長	中村義貞君

生涯学習課長 岩 崎 利 之 君

---

職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長 大 塚 孝 一 書 記 鈴 木 直 幸  
書 記 片 岡 勤

---

○議長（板倉正勝君） 皆さん、本日が平成29年第1回定例会の最終日となります。よろしくお願いいたします。

---

**◎開議の宣告**

○議長（板倉正勝君） ただいまから平成29年第1回長南町議会定例会第10日目の会議を開きます。

（午後 3時12分）

---

**◎議事日程の報告**

○議長（板倉正勝君） 本日の日程はお手元に配付したとおりです。

---

**◎諸般の報告**

○議長（板倉正勝君） 日程第1、諸般の報告をします。

本日、教育民生常任委員長から、閉会中の継続審査の申し出がありましたので報告します。なお、受理した申出書については、お手元に配付したとおりです。

これで諸般の報告を終わります。

---

**◎議案第23号の委員長報告、質疑、討論、採決**

○議長（板倉正勝君） 日程第2、議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算についてを議題とします。

本案について委員長報告を求めます。

予算特別委員長、松野唱平君。

〔予算特別委員長 松野唱平君登壇〕

○予算特別委員長（松野唱平君） それでは、ご指名をいただきましたので、予算特別委員会に付託されました議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算についての審査の経過と結果について報告します。

本委員会は、3月6日の本会議において設置され、議長の招集により第1回目の会議を開き、松崎臨時委員長のもとに委員長の互選が行われ、私、松野唱平が委員長に選任されました。続いて副委員長の選任を行い、御園生 明委員が副委員長に選任されました。

また、審査の方法等について審議した結果、平成29年度一般会計予算の内容は極めて複雑多岐にわたっており、慎重かつ詳細に審査をする必要があると認め、総務、産業建設、教育民生の3つの分科会を設置し、審査することに決定しました。

総務分科会は左 一郎主査、産業建設分科会仁茂田健一主査、教育民生分科会は松崎剛忠主査のもと、地方財政を取り巻く厳しい環境の中、町長が施政方針で述べている予算編成方針どおり、個々の施策や事業が数字的にどのように具体化され、多種多様な町民要望に迅速かつ的確に対応しているか、また、健全財政維持にいかんか留意されているかを着眼点とし、3月6日及び8日に執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行ったところであります。

2回目の本委員会は、本日3月10日に会議を開き、各主査から分科会の審査の経過と結果について報告が行

われ、種々の意見・要望がありました。これらの諸点については、当局の適切な措置を期待するものであります。

なお、主な意見・要望事項については、以下のとおり申し上げます。

1、住民サービスの根幹となる役場庁舎の建設に当たり、庁内検討委員会を立ち上げることを確認しています。町民の安心・安全を守る重要な防災拠点施設となることから、諸条件を整理され、迅速に進められることを望みます。

2、4月以降の小学校跡地の利用計画については、先行して東小学校は進んでいるが、残された3小学校についても時期を失することなく、活用方法を多角的に捉え、情報収集、進出企業などの誘致を官官連携事業による地方創生推進交付金を上手に活用して、事業展開を図り、迅速かつ確に対処されたい。

3、今後、町の財政状況はますます厳しくなる状況が考えられることから、長南町公共施設等総合計画など、町の各種計画書との整合性を十分勘案し、実効性のある長南町財政健全化計画10カ年を策定し、自立可能な将来にわたり確実かつ柔軟な財政運営を推進されたい。

4、地域農業の担い手を対象とする地域農業整備事業については、第2次5カ年計画が始まることから、補助金の交付については将来を見据え、効率的かつ効果的な支援に努められたい。

5、野見金公園をはじめとする観光施設への集客数を増加させるため、案内看板等の施設整備を早期に実施し、あわせてPR活動の推進を図られたい。

6、橋梁修繕事業については、点検結果に基づく修繕計画を早期に策定され、経済的かつ効率的に修繕工事を実施し、通行の安全確保に努められたい。

7、放課後児童クラブの移設については、児童の安全に十分配慮し、小・中学校及び町社会福祉協議会など、関係機関との連携を図り、有効的に機能するよう努められたい。また、移設後は子育て支援のため、さらなる連携により、放課後児童健全育成事業の充実を図られたい。

8、スクールバスの運行に当たっては、子供たちの安全管理に万全を期するため、地域住民、学校、教育委員会、運行事業者など、関係機関との緊密なる連携を図られたい。

9、タブレットパソコン導入に当たっては、県内でも先駆的な西小学校のノウハウをベースに、ICT教育の充実を図られたい。

以上、本特別委員会は意見・要望等を付し、議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算については、賛成多数をもって原案のとおりこれを可決すべきものと決定しました。

平成29年3月10日、予算特別委員長、松野唱平。

以上です。

○議長（板倉正勝君） これで委員長の報告は終わりました。

これから委員長報告に対する質疑を行います。委員長に対する質疑は、審査の経過及び結果についての質疑に限られますので、ご了承願います。

質疑ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（板倉正勝君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ございませんか。

まずは、原案に反対者の発言を許します。

12番、和田和夫君。

前のほうをお願いします。登壇で。

[ 1 2 番 和田和夫君登壇 ]

○12番(和田和夫君) 安倍政権の経済政策、いわゆるアベノミクスの行き詰まりと破綻が、景気や消費の面だけでなく経済運営の面でも明白になりました。厚生労働省の毎月給料統計によれば、パートを含めた全労働者の平均賃金は、安倍政権発足前直前の2012年11月と昨年12月の比較で、名目での月額2,000円しかふえておらず、物価上昇を差し引いた実質では、1万5,000円も減り、年収にすると18万円も減ったこととなります。

また、苦しい財政事情の中でも軍事費を突出させ、大企業応援を続けることのしわ寄せで、社会保障をはじめとした国民生活見込み予算が圧迫されています。町の平成29年度予算は、子供たちを小学校に通わせるためのスクールバスの運行、中学校へのエアコンの設置や、児童の学力向上を目的とした放課後の補習事業など、積極的な計画となっています。子供医療費は高校生まで支給して、県内でも先進の町となっています。

しかし、放課後児童クラブの施設を建てかえることは、学校の跡地活用の点からも、経費の節約の面からも疑問を抱きかねません。

よって、平成29年度予算に反対いたします。

○議長(板倉正勝君) 次に、原案に賛成の発言を許します。

4番、河野康二郎君、前に。

[ 4 番 河野康二郎君登壇 ]

○4番(河野康二郎君) 原案に賛成の立場で賛成討論を行いたいと思います。

平成29年度一般会計予算は、厳しい財政事情の中にあつて、小学校跡地活用、統合小学校の事業内容、子育て支援、公共施設の建てかえなど、町の抱える多くの課題を一步一步解決・改善すべく配慮された予算になっています。

また、各担当課において数多くの施策事業が取り組まれ、住民が安全・安心に生活できるようにも配慮されています。

執行に当たっては、町民の要望・期待に十分応えられるよう、適正に執行されることを望み、賛成討論いたします。

○議長(板倉正勝君) ほかにございませんか。

9番、加藤喜男君。反対討論ですか。

○9番(加藤喜男君) 議長に確認ですが、これは平成29年度一般会計予算全体に対する賛成・反対討論ですか。

○議長(板倉正勝君) そうです。一般会計ね。

いいですよ、加藤君。

〔9番 加藤喜男君登壇〕

○9番（加藤喜男君） 先ほどの委員会で、討論を演壇で行ったことに、画期的でありまして、松野委員長の判断に敬意を表したいと思うところでございます。

引き続きまして本会議におきましても、私も当初から言っているとおり、討論は議員同士がやるものでありますから、議員同士が向き合ってやるべきだということを再三申してきたわけでございます。

本題に入りまして、さて、一般会計の新年度予算につきましては、幅広い分野にわたっております。このため、一度に承服しかねるところがあっても、なかなか反対しにくいところがございます。今回の一般会計新年度予算の民生費、児童福祉総務費に児童クラブ施設建設工事費4,300万円ほか計上されております。私の今回の一般質問では、来年度より小学校が統合されるため、児童クラブの状況や今後の進め方についてお聞きしたところですが、中学校用地に新たな施設を建設することを初めてお聞きしたところでございます。

私は、一般質問でも申したとおり、統合後の施設については、現在使用中の旧幼稚園や改善センター、長南小学校を町の管理として残し、長南小学校ではどうか、統合小学校は使えないのか、子育て交流館はどうかということをお申していたところであります。現在の旧幼稚園が暗いのであれば、地権者等と協議の上、周辺の雑木等を整備するというような考えもあるのではないかと思います。

いずれにいたしましても、今回の話は寝耳に水の感があり、性急すぎるのではないかと思います。厳しい財政状況でもあり、空きスペースもあるわけですから、再度検討をお願いし、さらに教育費、文化財保護費に計上された、（仮称）渡邊辰五郎記念館基本計画策定業務委託料の1,000万円につきましても、間もなく委託先の株式会社地域計画連合から正式報告される基本構想を新たな検討委員会等で十分精査され、その後でもよいのではないかと思います。

以上の理由によりまして、一般会計予算の再提出を望むものでございます。

○議長（板倉正勝君） 次に、原案に賛成の発言を許します。

1番、岩瀬康陽君。

〔1番 岩瀬康陽君登壇〕

○1番（岩瀬康陽君） それでは賛成討論をいたします。

景気はこのところ弱さも見られるものの、緩やかな回復基調が続いている状況でございます。しかしながら、本町の自主財源であります町税につきましては、人口減少、高齢化等により、その確保は年々厳しさを増しているところでございます。

このような厳しい財政状況の中、各基金からの繰り入れ、あるいは臨時財政対策債の借り入れ、国・県の補助金等による財源確保に努め、小学校のICT推進事業及びスクールバス運行委託事業、並びに中学校の空調設備工事をはじめ、児童クラブ整備工事など、教育関連事業充実のための経費を盛り込み、また、今後町の課題とも言える小学校跡地の活用については、企業等誘致事業として地方創生推進交付金を活用した誘致活動の経費を、また地方創生に関する各種事業も盛り込み、今後の本町の活性化、発展に向けた予算編成をしている努力が伺えます。

また、先ほどの予算特別委員長の報告にありましたように、本議案に対しましては、数々の意見・要望を行い、原案のとおり可決すべきものと決定いたしましたので、私は本議案について賛成するものであります。

○議長（板倉正勝君） ほかにございませんか。

〔「反対討論」と言う人あり〕

○議長（板倉正勝君） 原案に反対者の発言を許します。

5番、森川剛典君。

〔5番 森川剛典君登壇〕

○5番（森川剛典君） 5番、森川剛典です。

原案に反対の立場で意見を申し上げます。

このように議論を活発にすることにより、問題の争点が明らかになることは、町民の利益につながり、議会としてよい方向だと考えております。

予算は執行部が町の財政を預かり、町民・住民に対し、どのようにするか示すものであり、その基本は町民・住民の利益にあると考えます。今回は、その利益や恩恵を大きな視点や長期という視点に立って考えたときに疑問を感じました。特に統合された後の小学生や児童クラブの子供たちの放課後を考えたとき、あの子供たちの笑顔が長い将来にわたって見られるように考えたいと思いました。

本予算には、児童クラブの建設が計上されていますが、これは統合小学校の敷地内の外れに新設するだけで、近くに施設があるというメリットしか感じられません。幸いに児童クラブは旧幼稚園で運営されており、運動場も広くあり、直ちに移設が必要な施設だとは思われません。あえて苦言で申しておけば、児童保育という視点だけではなく、担当課や予算等も縦割り行政の中で制限されてしまうと思っております。

近年、児童の放課後についても、新たな試みや整備も行われており、本町もせっかく新規に建設するなら、全児童の放課後等の過ごし方も含めた大きな教育視点に立って、時間をかけて児童クラブの内容や中身も考えて施設建設の提案をしていただきたいと思います。

また、統合小学校もスタートすることから、その落ちつきや関連する問題を見きわめてからでも遅くないと考えています。

以上から、児童クラブ施設の建設は、多くの検討を経てからと考えますので、29年度予算には児童クラブ施設の建設予算はまだ必要ないという考えから、予算案に反対をいたします。

以上です。

○議長（板倉正勝君） ほかにございませんか。

原案に賛成者の発言を許します。

6番、大倉正幸君。

〔6番 大倉正幸君登壇〕

○6番（大倉正幸君） 賛成討論をさせていただきます。

平成29年度一般会計予算につきましては、自主財源の確保が年々厳しくなる財政状況の中で、28年度に引き続き、教育に力を注ぐべく、小学校のICT推進事業、中学校の空調設備工事及び児童クラブ施設工事などの経費が計上されております。町長の提言する教育の町として、さらなる進化を遂げる予算と考えます。

先ほど来、先延ばしした方がよろしいとか、いろいろご意見をお聞きしましたが、国・県からの補助金の取り方につきましても、私、常任委員会のほうで説明求めたところ、今でなければ補助金はいただけない。そう

いう執行部からのお話もありました。執行部のほうも、予算を集めるがため奮闘してくださっているところをじかに感じたところでもあります。

また、地方創生総合戦略につきましても、多くの施策や事業が盛り込まれており、第4次総合計画で定める町の将来像の実現に向けた予算編成であると考えられます。

よって、私は原案に賛成といたします。

○議長（板倉正勝君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（板倉正勝君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算についてを採決します。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきであるとするものです。

議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（板倉正勝君） 起立多数です。

議案第23号 平成29年度長南町一般会計予算については原案のとおり可決されました。

---

#### ◎教育民生常任委員会の閉会中の継続審査の件

○議長（板倉正勝君） 日程第3、教育民生常任委員会の閉会中の継続審査の件を議題とします。

教育民生常任委員長から、審査中の事件について、会議規則第75条の規定によって、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りします。

委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（板倉正勝君） 異議なしと認めます。

委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

---

#### ◎閉会の宣告

○議長（板倉正勝君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

お諮りします。

本定例会の会議録調整に当たり、字句、数字、その他細部の整理を要するものについては、会議規則第45条の規定によって議長に委任されたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（板倉正勝君） 異議なしと認めます。

したがって、そのように決しました。

会議を閉じます。

平成29年第1回長南町議会定例会を閉会します。

(午後 3時40分)